

ダイワ・ロシア株ファンド

運用報告書(全体版)

第23期

(決算日 2019年8月20日)

(作成対象期間 2019年2月21日～2019年8月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ロシアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ロシア株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ロシア株マザーファンド	ロシアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにロシアの企業のDR（預託証券）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
19期末(2017年8月21日)	8,579	0	△ 10.6	7,158	△ 11.1	85.9	—	7,910
20期末(2018年2月20日)	10,081	50	18.1	8,449	18.0	92.7	—	5,918
21期末(2018年8月20日)	9,400	0	△ 6.8	7,764	△ 8.1	87.5	—	4,206
22期末(2019年2月20日)	10,197	100	9.5	8,736	12.5	91.0	—	3,660
23期末(2019年8月20日)	10,355	50	2.0	9,047	3.6	92.7	—	3,054

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIロシア10/40指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIロシア10/40指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIロシア10/40指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

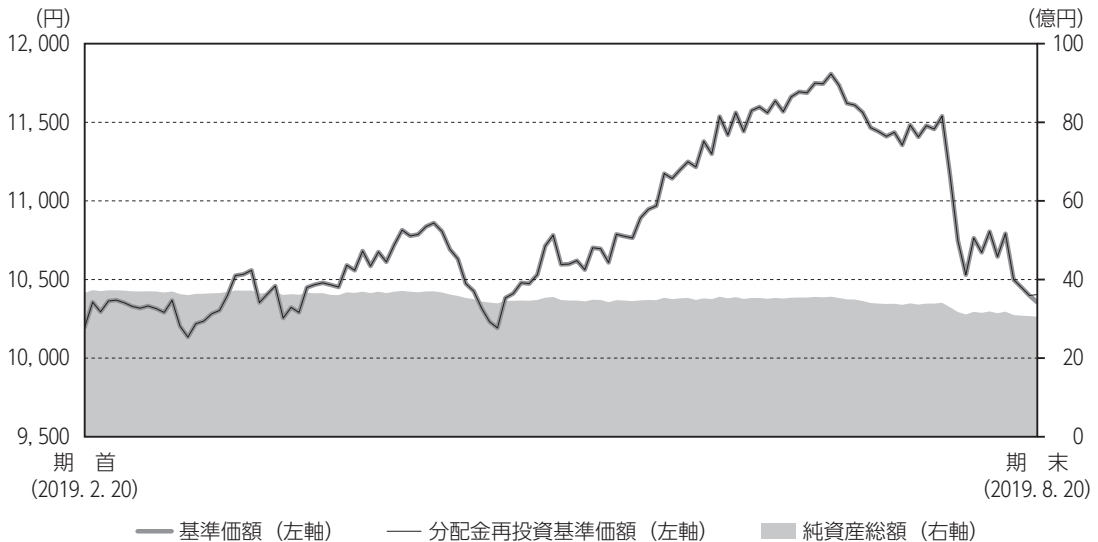
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,197円

期末：10,355円（分配金50円）

騰落率：2.0%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じてロシアの株式に投資した結果、為替相場において、ロシア・ルーブルが下落したことはマイナス要因となりましたが、ロシア株式市況が堅調に推移したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ロシア株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2019年2月20日	10,197	—	8,736	—	91.0	—
2月末	10,329	1.3	8,868	1.5	90.5	—
3月末	10,323	1.2	8,901	1.9	95.3	—
4月末	10,692	4.9	9,195	5.3	90.2	—
5月末	10,696	4.9	9,226	5.6	93.3	—
6月末	11,597	13.7	10,043	15.0	95.5	—
7月末	11,457	12.4	9,988	14.3	93.7	—
(期末)2019年8月20日	10,405	2.0	9,047	3.6	92.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 2. 21 ~ 2019. 8. 20)

ロシア株式市況（現地通貨建て）ロシア株式市況は上昇しました。

ロシア株式市況は、当作成期首から、原油価格の上昇や米中通商協議の進展期待に加えて、世界的な金融緩和期待が広がったことなどから、堅調に推移しました。しかし2019年7月以降は、貿易問題をめぐる米中対立の高まりや世界経済の減速懸念、米国の対ロシア経済制裁懸念などを受けて、上昇幅を縮小させました。

為替相場ロシア・ルーブルは対円で下落（円高）しました。

当作成期首から2019年4月にかけてのロシア・ルーブルは、堅調な原油価格などを受けて上昇しました。しかしその後は、世界的な貿易摩擦懸念を受けて新興国通貨全般に軟調となる中、上値の重い展開となりました。8月には、米国トランプ大統領が中国製品に対して追加関税を課すと表明したことなどから下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」**当ファンド**

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。原油価格の値動きが大きくなる中でキャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株価バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行います。

ポートフォリオについて

(2019. 2. 21 ~ 2019. 8. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資しました。

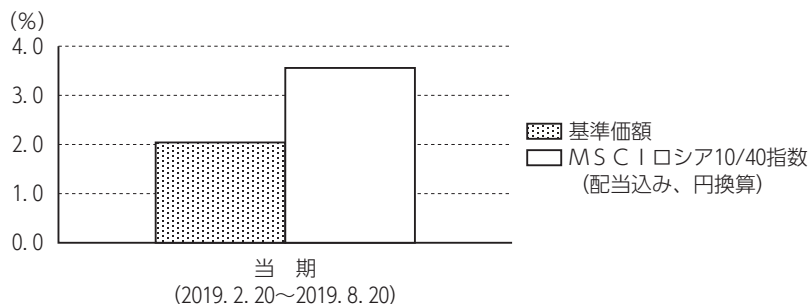
■ダイワ・ロシア株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は、市場環境などに応じて機動的に変更しましたが、90%程度以上を維持しました。業種では、エネルギー、素材、金融セクターなどを高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年2月21日 ～2019年8月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	50
対基準価額比率	(%)	0.48
当期の収益	(円)	50
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,436

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 376.85円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	1,027.02
(d) 分配準備積立金	1,082.71
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,486.59
(f) 分配金	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,436.59

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・ロシア株マザーファンド

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。キャッシュフローの増加や配当性向の上昇が見込まれるエネルギーセクター、鉄鋼価格の回復や金価格上昇などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 2. 21～2019. 8. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	97円	0.900%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,823円です。
(投 信 会 社)	(46)	(0.428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(5)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.067	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.067)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	21	0.197	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(17)	(0.161)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0.034)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	126	1.164	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

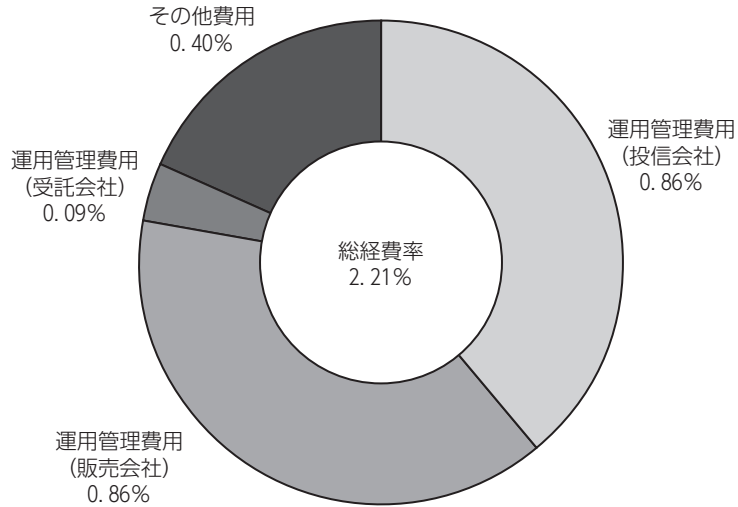
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.21%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ロシア株ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ロシア株マザーファンド	—	—	540,592	725,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・ロシア株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,948,264千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,308,988千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ロシア株マザーファンド	2,876,836	2,336,244	3,004,410

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ロシア株マザーファンド	3,004,410	96.7
コール・ローン等、その他	103,582	3.3
投資信託財産総額	3,107,992	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.65円です。

(注3) ダイワ・ロシア株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,000,500千円)の投資信託財産総額(3,004,484千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,107,992,851円
コール・ローン等	103,582,057
ダイワ・ロシア株マザーファンド (評価額)	3,004,410,794
(B) 負債	53,536,010
未払収益分配金	14,748,955
未払解約金	6,961,034
未払信託報酬	31,731,672
その他未払費用	94,349
(C) 純資産総額 (A - B)	3,054,456,841
元本	2,949,791,180
次期繰越損益金	104,665,661
(D) 受益権総口数	2,949,791,180口
1万口当り基準価額 (C / D)	10,355円

* 期首における元本額は3,589,566,975円、当作成期間中における追加設定元本額は165,230,499円、同解約元本額は805,006,294円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,355円です。

■損益の状況

当期 自 2019年 2月21日 至 2019年 8月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 18,927円
受取利息	2,465
支払利息	△ 21,392
(B) 有価証券売買損益	84,905,985
売買益	135,771,484
売買損	△ 50,865,499
(C) 信託報酬等	△ 31,826,672
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	53,060,386
(E) 前期繰越損益金	289,060,347
(F) 追加信託差損益金	△ 222,706,117
(配当等相当額)	(302,950,699)
(売買損益相当額)	(△ 525,656,816)
(G) 合計 (D + E + F)	119,414,616
(H) 収益分配金	△ 14,748,955
次期繰越損益金 (G + H)	104,665,661
追加信託差損益金	△ 222,706,117
(配当等相当額)	(302,950,699)
(売買損益相当額)	(△ 525,656,816)
分配準備積立金	415,794,467
繰越損益金	△ 88,422,689

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 6,900,388円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	111,164,400円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	302,950,699
(d) 分配準備積立金	319,379,022
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	733,494,121
(f) 分配金	14,748,955
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	718,745,166
(h) 受益権総口数	2,949,791,180口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	50円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2019年8月20日)

(作成対象期間 2019年2月21日～2019年8月20日)

ダイワ・ロシア株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

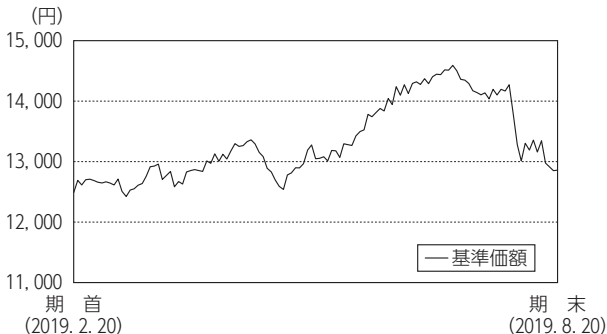
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ロシアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みま す。）ならびにロシアの企業のDR（預託証券）
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %	%	%
(期首) 2019年2月20日	12,489	—	8,736	—	92.7	—
2月末	12,660	1.4	8,868	1.5	91.9	—
3月末	12,670	1.4	8,901	1.9	96.6	—
4月末	13,151	5.3	9,195	5.3	91.4	—
5月末	13,178	5.5	9,226	5.6	93.6	—
6月末	14,320	14.7	10,043	15.0	96.0	—
7月末	14,168	13.4	9,988	14.3	95.1	—
(期末) 2019年8月20日	12,860	3.0	9,047	3.6	94.2	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIロシア10/40指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIロシア10/40指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,489円 期末：12,860円 騰落率：3.0%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は、ロシア・ルーブルは下落しましたが、ロシア株式市況が堅調に推移したことを受けて、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ロシア株式市況 (現地通貨建て)

ロシア株式市況は上昇しました。

ロシア株式市況は、当作成期首から、原油価格の上昇や米中通商協議の進展期待に加えて、世界的な金融緩和期待が広がったことなどから、堅調に推移しました。しかし2019年7月以降は、貿易問題をめぐる米中対立の高まりや世界経済の減速懸念、米国の対ロシア経済制裁懸念などを受けて、上昇幅を縮小させました。

○為替相場

ロシア・ルーブルは対円で下落 (円高) しました。

当作成期首から2019年4月にかけてのロシア・ルーブルは、堅調な原油価格などを受けて上昇しました。しかしその後は、世界的な貿易摩擦懸念を受けて新興国通貨全般に軟調となる中、上値の重い展開となりました。8月には、米国トランプ大統領が中国製品に対して追加関税を課すと表明したことなどから下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。原油価格の値動きが大きくなる中でキャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行います。

◆ポートフォリオについて

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は、市場環境などに応じて機動的に変更しましたが、90%程度以上を維持しました。業種では、エネルギー、素材、金融セクターなどを高位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは、運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。キャッシュフローの増加や配当性向の上昇が見込まれるエネルギーセクター、鉄鋼価格の回復や金価格上昇などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	9円 (9)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	26 (22)
(その他)	(4)
合 計	35

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
ロシア	113,781 ()	11,138 ()	72,757	15,634

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

買 付	当			期			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SBERBANK OF RUSSIA PJSC (ロシア)	千株 950	千円 363,677	円 382	SBERBANK OF RUSSIA PJSC (ロシア)	千株 925	千円 362,087	円 391
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (ロシア)	6.5	142,045	21,853	GAZPROM PJSC (ロシア)	700	222,282	317
LUKOIL PJSC (ロシア)	10	86,202	8,620	LUKOIL PJSC (ロシア)	14.5	132,553	9,141
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR (ロシア)	27.5	78,023	2,837	ALROSA PJSC (ロシア)	790	118,922	150
VTB BANK JSC -GDR-REG S (ロシア)	500	74,022	148	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (ロシア)	5.5	114,704	20,855
INTER RAO UES PJSC (ロシア)	9,000	71,332	7	TATNEFT PJSC (ロシア)	85	109,679	1,290
X5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR (オランダ)	20	64,106	3,205	X5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR (オランダ)	27	95,079	3,521
MMC NORILSK NICKEL PJSC (ロシア)	2.6	62,872	24,181	ROSNEFT OIL CO PJSC (ロシア)	125	90,973	727
GAZPROM PJSC (ロシア)	200	55,248	276	POLYUS PJSC (ロシア)	9.5	84,405	8,884
SEVERSTAL PJSC (ロシア)	25	43,263	1,730	MMC NORILSK NICKEL PJSC (ロシア)	3.2	76,556	23,923

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘	柄	期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
(ロシア)						
YANDEX NV-A		100	—	—	—	コミュニケーション・サービス
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR		1,850	1,700	1,290	137,610	コミュニケーション・サービス
VTB BANK JSC -GDR-REG S		—	3,000	342	36,474	金融
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR		275	550	1,148	122,476	素材
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS		1,085	1,005	1,292	137,837	生活必需品
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR		600	530	1,697	181,047	生活必需品
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S		110	120	2,251	240,090	エネルギー
PHOSAGRO PJSC-GDR REG S		625	525	660	70,492	素材
TATNEFT PJSC - PREF		600	700	650	69,328	エネルギー
INTER RAO UES PJSC		130,000	190,000	1,170	124,796	公益事業
SURGUTNEFTEGAS-PREFERENCE		35,000	29,000	1,383	147,551	エネルギー
ALROSA PJSC		7,900	—	—	—	素材
MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS PJ		7,300	6,380	880	93,935	金融
SBERBANK OF RUSSIA PJSC		6,000	6,250	2,025	216,041	金融
MAGNIT PJSC		20	—	—	—	生活必需品
SEVERSTAL PJSC		700	800	1,128	120,331	素材
POLYUS PJSC		220	150	1,610	171,719	素材
AEROFLOT PJSC		1,000	—	—	—	資本財・サービス
MAGNITOGORSK IRON & STEEL WO		7,000	7,000	399	42,638	素材
TATNEFT PJSC		1,850	1,350	1,434	153,002	エネルギー
MMC NORILSK NICKEL PJSC		74	68	1,496	159,563	素材
GAZPROM PJSC		12,500	7,500	2,535	270,458	エネルギー
ROSNEFT OIL CO PJSC		1,750	1,000	602	64,235	エネルギー
LUKOIL PJSC		370	325	2,538	270,776	エネルギー
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	216,929	257,953	26,539	2,830,412	
	銘柄数<比率>	23 銘柄	20 銘柄		<94.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	2,830,412 千円	94.2 %
コール・ローン等、その他	174,071	5.8
投資信託財産総額	3,004,484	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.65円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,000,500千円)の投資信託財産総額(3,004,484千円)に対する比率は、99.9%です。

■損益の状況

当期 自 2019年2月21日 至 2019年8月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	154,587,048円
受取配当金	154,433,063
受取利息	171,280
支払利息	△ 17,295
(B) 有価証券売買損益	△ 10,936,514
売買益	273,808,796
売買損	△ 284,745,310
(C) その他費用	△ 6,918,544
(D) 当期損益金 (A + B + C)	136,731,990
(E) 前期繰越損益金	715,915,595
(F) 解約差損益金	△ 184,407,941
(G) 合計 (D + E + F)	668,239,644
次期繰越損益金 (G)	668,239,644

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,004,484,430円
コール・ローン等	174,071,644
株式 (評価額)	2,830,412,786
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	3,004,484,430
元本	2,336,244,786
次期繰越損益金	668,239,644
(D) 受益権総口数	2,336,244,786口
1万口当り基準価額 (C / D)	12,860円

* 期首における元本額は2,876,836,845円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は540,592,059円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ロシア株ファンド2,336,244,786円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,860円です。